

令和2年2月25日

保護者各位

香川県立高松高等学校

校長 出射 隆文

新型コロナウイルスへの対応について（ご連絡）

保護者の皆様におかれましては、平素より本校の教育活動に対しましてご理解とご協力をたまわり有難うございます。

さて、連日報道されておりますように、国内において新型コロナウイルスに感染した事例が相次いでおり、文部科学省からも適切な対応をとるよう指導があったところです。本校におきましても、感染や流行を抑えることが重要であり、換気・アルコール消毒・手洗いの徹底など、できる限りの対応に努めております。

つきましては、生徒ならびに保護者の皆さまにおかれましては、下記の点にご留意いただきますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症については、日々状況が変化しており、新たな対応がありましたら再度ご連絡いたします。また、裏面に相談窓口等を載せていますので、適宜ご活用ください。

記

1 基本的な感染症対策の徹底

手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底させてください。

2 発熱等の風邪の症状が見られる場合の対応

- (1) 発熱等の風邪の症状が見られるときは、必ず学校に連絡し、無理をさせず自宅で休養させてください。この場合の出欠の扱いは、当面の間は「出席停止（欠席扱いとしない）」とします。なお、保護者の方も、体調が悪い場合は来校をご遠慮ください。
- (2) 以下の場合、必ず学校及び保健所に連絡・相談し、指示を仰いでください。この場合も、出欠の扱いは出席停止になります。

- ・ 37.5度以上の発熱が4日以上続く場合
- ・ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合

こんな方はご注意ください

次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている
(解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます)

強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。

マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。

「帰国者・接触者相談センター」はすべての都道府県で設置しています。
詳しくは以下のURLまたはQRコードからご覧いただけます。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19-kikokusyasessyokusya.html



一般的なお問い合わせなどはこちら

その他、ご自身の症状に不安がある場合など、一般的なお問い合わせについては、次の窓口にご相談ください。

厚生労働省相談窓口 電話番号 0120-565653 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00~21:00 (土日・祝日も実施)

聴覚に障害のある方をはじめ、電話でのご相談が難しい方 FAX 03-3595-2756

<都道府県の連絡欄>

香川県帰国者・接触者相談センター設置場所(8時30分~17時15分)(土日祝日含む)

小豆保健所	0879-62-1373	東讃保健所	0879-29-8261
中讃保健所	0877-24-9962	西讃保健所	0875-25-2052
高松市保健所	087-839-2870		

※夜間のご相談は、同じ番号で夜間受付を経由して応じます。
一般の新型コロナウイルス感染症のご相談は17時15分で終了します。

令和2年2月17日改訂版

新型コロナウイルスを防ぐには

新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風邪の一種です。発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴です。
感染から発症までの潜伏期間は1日から12.5日（多くは5日から6日）といわれています。

新型コロナウイルスは飛沫感染と接触感染によりうつるといわれています。

飛沫感染	感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。
接触感染	感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。

重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。
特にご高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性が考えられます。

日常生活で気を付けること

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。

持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。